

読者の声

165 春号を読まれた方から感想をいただきました。その一部をご紹介します。このコーナーに掲載された方には専大グッズを進呈いたします。

この春に娘が入学して、初めて『育友』を読みました。主人は23年前に専修大学を卒業したOBで、懐かしいなあと言いながら一緒に読んでいました。大学の近くにあるおいしいカレー屋さん、珍しいものが売っている本屋さんなど、主人のおすすめを胸に娘の新生活が始まりました。今はオンラインでの授業も多いですが、楽しく過ごさせているみたいで安心しました。卒業までに何回『育友』を読めるのかわかりませんが、楽しみに待っています。北海道・Mさん

大学も最適な授業運営に努めているとお聞きしています。学生たちには楽しく充実した学生生活を謳歌して欲しいですね。

昨年は入学式が中止になり、残念に思っていました。1年越しの入学式に保護者は参加できず、仕事中的為、オンライン配信も見ることができなかったのが、育友で入学式の様子が見られて嬉しかったです。まだ大学の敷地に入ったことがないので、地方に住んでいる保護者のために、校内の様子などの写真をたくさん載せていただくとありがたいです。長野・Nさん

学内の様子はこれからも皆さまにしっかりお伝えしていきます。育友会HPの「育友会ムービー」もご覧ください。

幅広い内容が載っていて興味深く読みました。育友会の取り組みもわかりやすかったです。コロナ禍でも前を向いて逞しく頑張っている学生たちの様子に感動しました。withコロナ、beyondコロナの新しい日本を作っていくための基礎を、専修大学で身に付けているのだなと思いました。

今後は、専大のオンライン授業の様子を取り上げてもらいたいです。オンライン授業する側の先生、受ける側の学生それぞれの感想や課題に思うことなど、率直な声も聞きたいと思います。京都・Oさん

これからも皆さまと共に、学生の頑張りを応援していきたいと思います。授業風景などの掲載は検討させていただきます。

『育友』には様々な情報が掲載されていますし、読んでいてとても前向きな気持ちになりました。親として嬉しい限りです。様々な制約の中、学生やそれに関わる方々が前向きに工夫しながら活動等されていることを知り、とても感動しました。愛媛・Oさん

昨日より今日、今日より明日。少しでも前向きな気持ちで歩めるよう、保護者の一人として学生たちを支援したいですね。

(担当：小林俊明編集委員)

編集後記

編集委員の4年の川上と申します。私は、一読者としても会報『育友』を毎号楽しみにしております。中でも学生寄稿「私の学生生活」が好きで、息子と同年代の方々が日々奮闘されている様子を、離れて暮らす息子に思いを馳せつつ読んでおります。皆様はいかがでしょう。

さて、今号では全国の育友会支部長からのメッセージが掲載

されています。お住まいの地域の支部長からのメッセージを是非ご覧ください。皆様が育友会活動に関心を持っていただくきっかけになるようお願いしております。

また、支部懇談会やキャンパス見学会、就職懇談会などについてのお知らせも掲載されていますので、お見逃しなく！

今後も、楽しく役に立つ情報を皆様にお届けしたいと思っております。読者アンケートはインターネットからご回答いただくようになっておりますので、ご協力お願いします。

(担当：川上理絵編集委員)